

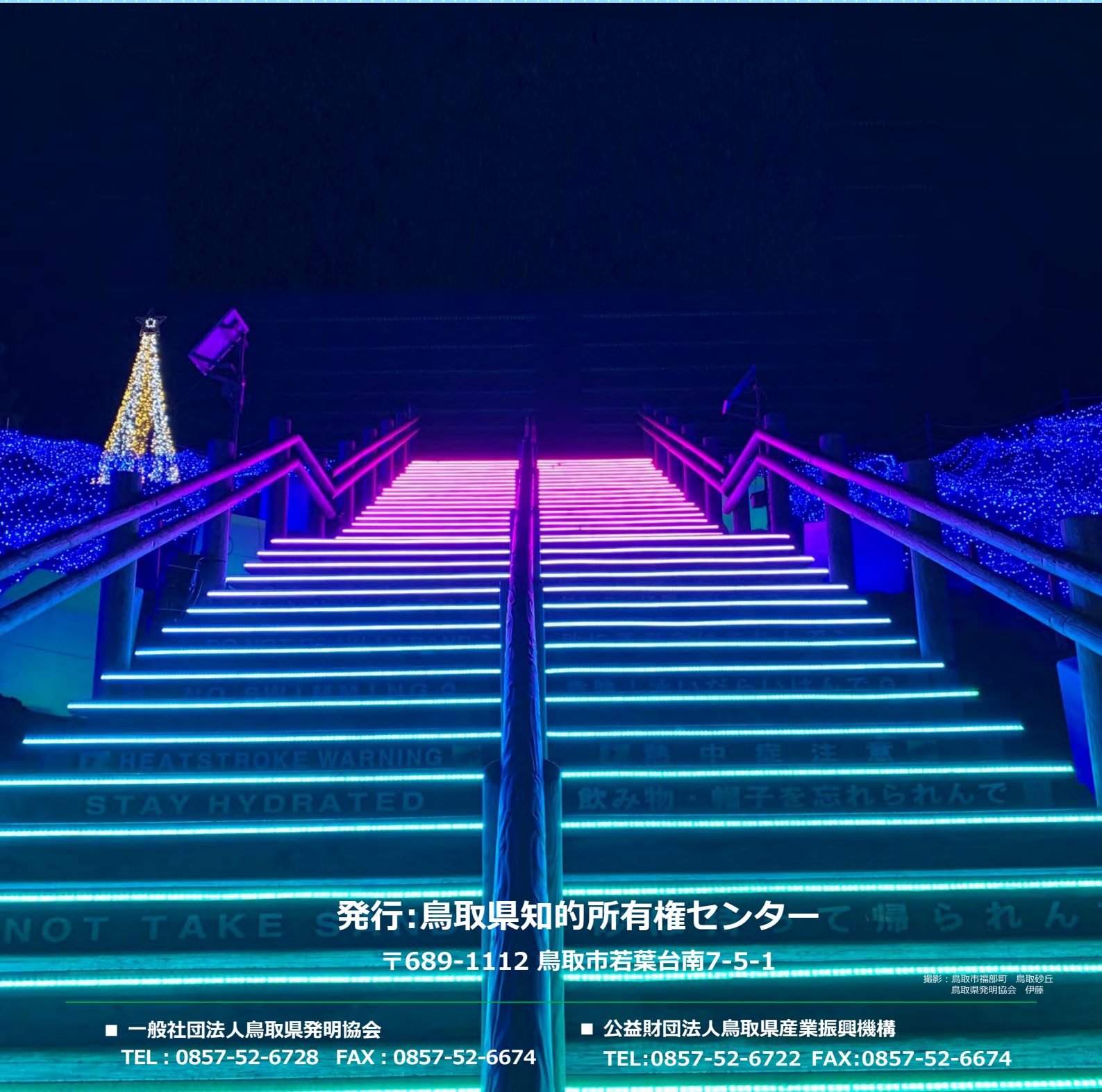
Tottori Institute of Invention and Innovation

# Chizai Tottori



知財とっとり  
2024年12月号

vol. 165



発行：鳥取県知的所有権センター

〒689-1112 鳥取市若葉台南7-5-1

撮影：鳥取市福部町 鳥取砂丘  
鳥取県発明協会 伊藤

■ 一般社団法人鳥取県発明協会

TEL : 0857-52-6728 FAX : 0857-52-6674

■ 公益財団法人鳥取県産業振興機構

TEL:0857-52-6722 FAX:0857-52-6674



# 目次

1	<b>相談会</b>	「INPIT鳥取県知財総合支援窓口」相談会のお知らせ（令和7年1月）
2	<b>企業PR</b>	大村塗料株式会社
3	<b>募集</b>	I P ランドスケープ支援事業 第6回募集
	<b>開催報告</b>	セミナー等での知財総合支援窓口の周知
4-5	<b>開催報告</b>	「第66回鳥取県発明くふう展」 表彰式・入賞作品展示会 「第24回鳥取県未来の夢絵画展」
6	<b>企業連携出前授業</b>	第13回 気高電機(株)／大山町立大山西小学校
7	<b>企業連携出前授業</b>	第14回 (株)ジーアイシー／倉吉市立東中学校
8	<b>企業連携出前授業</b>	第15回 (株)バードワークス／若桜町立若桜学園小学校
9	<b>企業連携出前授業</b>	第16回 (株) LIMNO／鳥取市立浜坂小学校
10-11	鳥取県知的所有権センター担当者より	
12	書籍のお知らせ	
13	鳥取県特許関係情報（令和6年11月）	



**鳥取県知的所有権センター  
ポータルサイト**



<http://tottorichizai.com/>

とっとりちざい

検索

**INPIT  
鳥取県知財総合支援窓口**



<http://chizai-portal.inpit.go.jp/madoguchi/tottori/>

鳥取県知財総合

検索

**鳥取県発明協会**



<https://tottori-hatsumei.or.jp/>

とっとりはつめい

検索



# 令和7年1月「INPIT 鳥取県知財総合支援窓口」相談会のお知らせ

(開催時間は、いずれの会場も 13:00~16:00)

◆知財無料相談会（弁理士・弁護士駐在）※西部サテライトは、偶数月は弁護士、奇数月は弁理士が駐在します。

月日	場所（予約先）	相談担当	会場	時期
1月7日(火)	鳥取県発明協会 西部サテライト (TEL:0859-36-8300)	・田中弁理士 ・知財総合支援窓口 担当者	2階 相談室	第1火曜日
1月9日(木)	鳥取県発明協会 本部 (TEL:0857-52-5894)	・中西弁理士 ・知財総合支援窓口 担当者	1階 相談室	第2木曜日

◆知財・ビジネス共同相談会（弁理士駐在）※各図書館と鳥取県よろず支援拠点と共同で開催します。

月日	場所（予約先）	相談担当	会場	時期
1月8日(水) ※1/1より変更	倉吉市立図書館 (TEL:0858-47-1183)	・中西弁理士 ・知財総合支援窓口 担当者 ・鳥取県よろず支援拠点	2階 第2研修室	第1水曜日
1月14日(火) ※1/21より変更	鳥取県立図書館 (TEL:0857-26-8155)	・黒住弁理士 ・知財総合支援窓口 担当者 ・鳥取県よろず支援拠点	2階 ミニ研修室	第3火曜日
1月17日(金)	米子市立図書館 (TEL:0859-22-2612)	・秋山弁理士 ・知財総合支援窓口 担当者 ・鳥取県よろず支援拠点	2階 研修室3	第3金曜日

◆商工会議所・商工会での知財無料相談会 ※前日12時までに予約が入っていない場合は開催しません。

月日	場所（予約先）	相談担当	会場	時期
1月8日(水)	境港商工会議所 (TEL:0859-44-1111)	・知財総合支援窓口 担当者	2階 経営支援室	第2水曜日
1月10日(金) ※1/3より変更	鳥取商工会議所 (TEL:0857-32-8005)	・知財総合支援窓口 担当者	会議室 ※都度ご案内します	第1金曜日
1月14日(火)	倉吉商工会議所 (TEL:0858-22-2191)	・知財総合支援窓口 担当者	2階 相談室	第2火曜日
1月15日(水)	米子商工会議所 (TEL:0859-22-5131)	・知財総合支援窓口 担当者	7階 賛助会員室 ※変更の場合有り	第3水曜日
1月22日(水)	中部商工会産業支援センター (TEL:0858-36-2868)	・知財総合支援窓口 担当者	1階 相談室	第4水曜日

## INPIT鳥取県知財総合支援窓口とは

一般社団法人鳥取県発明協会がINPIT(独立行政法人工業所有権情報・研修館)から受託して、特許や商標などの知的財産に関するさまざまな悩みや課題について幅広く相談を受け付ける相談窓口です。各中小企業支援機関と連携して協働で支援をおこないます。



INPIT鳥取県知財総合支援窓口  
相談会予約状況 (随時更新)



[https://chizai-portal.inpit.go.jp/madoguchi/tottori/consultation/consult\\_info/](https://chizai-portal.inpit.go.jp/madoguchi/tottori/consultation/consult_info/)

お申し込み・連絡先 【 INPIT 鳥取県知財総合支援窓口 】 受託機関：一般社団法人鳥取県発明協会

- ・鳥取県発明協会 本部 **鳥取窓口** ☎ 0857-52-5894 鳥取市若葉台南7-5-1
- ・鳥取県発明協会 西部サテライト **米子窓口** ☎ 0859-36-8300 米子市日下1247

✉ 共通：torimado@toriton.or.jp

# 大村塗料株式会社

地球環境を守るための創造力が基本の企業です



会社ロゴ



本社社屋

### わが社の自慢

わが社は、地球環境を守るための創意を企業活動の基本に据えています。蟹のカラから抽出されるキトサンという天然高分子を利用し、環境配慮型コーティング剤の開発に取り組んでいます。現在までに種々の特殊機能を有する製品を市場に出しています。



### 社長よりメッセージ

大正元年（1912年）創業以来塗料業界を取り巻く環境が激しく変化してきたなか、わが社は研究開発型の企業運営を継続し今後もキトサン等の天然物質を利用した環境にやさしいユニークな高機能製品を世の中に発信していきます。



キトサンを利用した機能性コーティング剤



会社名	大村塗料株式会社
代表者	代表取締役 大村 善彦
所在地	〒680-0911 鳥取市千代水三丁目87番地
電話	0857-28-7881
F A X	0857-28-7716
U R L	<a href="https://www.omuratoryo.co.jp">https://www.omuratoryo.co.jp</a>
資本金	6,000万円
従業員	11名
研究開発室	〒680-0911 鳥取市千代水三丁目76番地 電話 0857-31-0231
業務内容	塗料及び関連商品の開発製造販売



塩害や発錆を防ぐ「塗るガラス」

【公募期間】 第6回：令和7年1月8日（水）～2月7日（金）17時

いま、企業の強みは「見える強み」から「見えない強み（知財等）」へ変化しています。そのため、企業の経営戦略や事業戦略を検討する際に、自社の「強み」やライバル企業の状況、市場や技術開発の動向などをふまえた戦略を策定するためには、知的財産の情報も加味することが欠かせません。本事業では、「市場」や「事業」の情報に「知財」の情報を合わせた分析を行い、企業の抱える経営や事業の課題に対して、強みを活かした解決策のご提案をいたします。経営層を交えた対話・専門家による分析・調査結果を活用した議論を通して経営や事業の課題に対する解決策の提案を支援いたします。基本的にオンラインにて行われます。

ステップ	概要	利用者様に実施頂く事項
1. 利用申請 ～審査・採択	<ul style="list-style-type: none"> <li>申請書を提出</li> <li>事務局にて採択/不採択を審査（結果は公募メ切的約3週間後に通知予定）</li> </ul>	<b>申込書の作成・提出</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>知財総合支援窓口で申請書の作成についてアドバイスを受けることが可能です</li> </ul>
2. ヒアリング	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門家・事務局によるヒアリングを通して、何のためにどのような分析を行うかをすり合わせ</li> </ul>	<b>ヒアリングでの議論</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>原則オンラインでヒアリングを行います。（対面打合せが必要な場合には、ご相談ください）</li> <li>担当者・経営層の両名の参加が必須です</li> </ul>
3. 報告書作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヒアリングですり合わせた内容をもとに、専門家が報告書の作成を進めます</li> </ul>	<b>適宜情報の提供等</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>効果的な分析のため、専門家より情報提供の要請があった際には可能な範囲でご協力ください。</li> </ul>
4. 中間報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門家・事務局による調査経過の報告・議論を通して、深掘りする領域を絞り込む（一例です）</li> </ul>	<b>中間報告会での議論</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>原則オンラインで中間報告会を行います。（対面打合せが必要な場合には、ご相談ください）</li> <li>担当者・経営層の両名の参加が必須です</li> </ul>
5. 報告書最終化	<ul style="list-style-type: none"> <li>中間報告会での議論結果を踏まえ、報告書を最終化</li> </ul>	<b>適宜情報の提供等</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>効果的な分析のため、専門家より情報提供の要請があった際には可能な範囲でご協力ください。</li> </ul>
6. 報告会	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門家・事務局による最終結果の報告・議論を通して、課題解決への次のアクションを特定（一例です）</li> </ul>	<b>報告会での議論</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>原則オンラインで報告会を行います。（対面打合せが必要な場合には、ご相談ください）</li> <li>担当者・経営層の両名の参加が必須です</li> </ul>
7. フォローアップ調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>本支援がどう活用され、どのようなアクションにつながったかを調査</li> </ul>	<b>フォローアップ調査への対応</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>アンケート及びオンラインのヒアリングにて、フォローアップ調査を実施いたします。</li> </ul>

【過年度からの変更】  
支援開始までのステップを見直すことで、支援の質向上・報告書納品までの期間短縮を図りました

審査結果通知から報告書まで3か月程度

【過年度からの変更】  
中間報告会を設け、最終報告会での議論内容の充実化を図りました

◆分析対象情報

- ①市場・事業等の情報
  - ②知的財産全般の情報
- 特許文献のみならず案件に応じて分析対象情報を決定します

◆費用 無 料

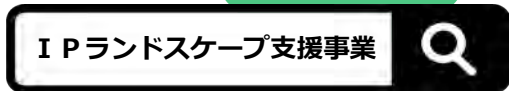
◆対象者の要件

※要件の詳細はHPをご覧ください

- ①中堅企業・中小企業、個人事業者、中堅・中小企業者で構成されるグループ
- ②地方公共団体
- ③公設試験研究機関
- ④都道府県等中小企業支援センター
- ⑤商工会議所や商工会等
- ⑥事業協同組合
- ⑦大学、高等専門学校、高等学校等の教育機関

詳細や申請書等のダウンロード等はINPITのHPをご覧ください。

申請書の書き方はINPIT鳥取県知財総合支援窓口へお問い合わせください



開催報告

セミナー等での知財総合支援窓口の周知

米子市立図書館（10/22）・鳥取県立図書館（10/24）・倉吉市立図書館（10/29）で開催された（各図書館と鳥取県よろず支援拠点が主催）「夢・実現！スタートアップ創業勉強会」において、INPIT鳥取県知財総合支援窓口は「商標ってなあに？」と題して知財の説明と窓口の周知をさせていただきました。INPIT鳥取県知財総合支援窓口では、支援機関等が主催のセミナー、研修等で窓口の紹介や知的財産に関する講習などを随時おこなっております。

ご希望に応じた内容・日時・場所を実施可能です。お気軽にご連絡ください。



鳥取会場での様子

INPIT鳥取県知財総合支援窓口 田淵支援担当者

開催  
報告

# 「第66回鳥取県発明くふう展」 「第24回鳥取県未来の科学の夢絵画展」

表彰式・入賞作品展示会

令和6年11月30日(土) エースパック未来中心 小ホールにて第66回鳥取県発明くふう展並びに第24回鳥取県未来の科学の夢絵画展 表彰式・入賞作品展示会を開催しました。

今年度の絵画展は、例年以上に沢山ご応募いただき、表彰式にも多くの入賞者にご出席いただきました。受賞された皆さま、おめでとうございます！



【主催者挨拶（代理） 山本常務理事】



【来賓挨拶 鳥取県商工労働部 経済産業振興監 佐々木 徹 様】

## ■ ■ ■ 鳥取県発明くふう展 ■ ■ ■



【びゅーん&乾燥装置】  
米子市立福米西小学校  
6年 岩田 彩夏 さん



【鳥取県知事賞 受賞者インタビューの様子】



【野さいのほれいバック】  
伯耆町立二部小学校  
2年 田中 花歩 さん



【あしふみエコせんぷうき】  
鳥取市立日進小学校  
(鳥取市少年少女発明クラブ)  
5年 横山 徳将 さん

## 鳥取県未来の科学の夢絵画展



第24回鳥取県未来の科学の夢絵画展  
**鳥取県知事賞**



【災害きん急ガチャポン】  
米子市立和田小学校  
3年 矢倉 彩萌 さん



【鳥取県知事賞 受賞者インタビューの様子】



第24回鳥取県未来の科学の夢絵画展  
**鳥取県教育委員会教育長賞**



【発電ペンキ】北栄町立北条小学校 5年 小矢野 美心 さん



\* そのほかの入賞作品は鳥取県発明協会HPからご覧ください。  
⇒ <https://tottori-hatsumei.or.jp/?cat=5>



## 入賞作品展示会

表彰式と同時に入賞作品展示会を開催し、たくさんの方にご覧いただきました。来年度も沢山のご応募をお待ちしております。



## 企業連携出前授業 第13回

- ◆ 日 時 令和6年10月25日（金）13：50 - 15：35 2コマ
- ◆ 企 業 気高電機(株)
- ◆ 講 師 清水 達哉 様・加藤 郁磨 様
- ◆ 学 校 大山町立大山西小学校
- ◆ 対 象 5年生 2クラス 38名
- ◆ テーマ おいしいご飯が炊ける炊飯器



気高電機(株)  
加藤さん

清水さん

「はじめチョロチョロ中パッパ・・・赤子泣くともフタ取るな・・・」これは昔の人が美味しいご飯を炊く為のコツや心構えを表現したのですが、「おどり炊き炊飯器」はこれを応用して作られた物であると聞きました。実際に側面を透明にした実験用炊飯器を使って、100°C前後で内釜の圧力を急激に上げ下げするという実験を観察しました。加圧状態から減圧状態へ急激に移行すると、釜の中の水が激しく沸騰し、たくさんのあぶくが沸き立ち、米が踊るようにかき混ぜられました。この加圧と減圧操作を繰り返すことによって、美味しいご飯を炊く事ができることを学習しました。又、半分に切断した炊飯器を見て触り、構造や働きについて説明を受けました。授業後半で「おどり炊き炊飯器」で炊いたご飯を実食すると「おいしい！甘い！」との声があちこちから聞こえてきました。児童の皆さんから「何故炊飯器を作り始めたのですか？」「炊飯器作りの手順で塗装はありますか？」などの沢山の質問があり、後日、気高電機さんから回答していただきました。



児童・生徒の感想

- ・いつも使っている炊飯器の事を知り、炊飯器に対する考え方が変わりました。
- ・炊飯器の中を見て、いつも使っている炊飯器の中にはすごくたくさんの機械がつまっていることがわかり驚きました。
- ・家でご飯が炊けるようになりました。お米を大切に食べたいと思いました。
- ・圧力を加えた方が美味しくできると初めて知りました。お米がとても美味しかったです。
- ・発明や実験が好きなので教えて下さり有難うございました。



先生の感想

- ・身近にある炊飯器の構造を知ったり、ごはんが炊き上がる仕組みを知ったりすることで、改めて多くの人の工夫や努力により日々の生活が支えられている事を実感できました。
- ・授業で学んだ炊飯に関する知識がより広がった授業だと思いました。炊飯器の中を見ることは、めったに出来ないのが本当に良い経験でした。最後に食す事もでき、五感を刺激する授業でした。
- ・家庭科の授業と今回の授業の内容を関連付けて考えることで相互の内容が深化しました。炊飯について興味、関心を高め、自分の生活の見方、考え方を深める機会になりました。



## 企業連携出前授業 第14回

- ◆ 日時 令和6年11月8日（金）9：40 - 12：30 3コマ
- ◆ 企業 (株)ジーアイシー
- ◆ 講師 田栗 信昭 様・奥田 大 様
- ◆ 学校 倉吉市立東中学校
- ◆ 対象 2年生 3クラス 91名
- ◆ テーマ 見守りシステム「ミッテル」開発ストーリー



(株)ジーアイシー  
田栗社長

奥田さん

最初に、ジーアイシーさんより「ミッテル」についての開発秘話をご説明いただきました。最初は熊に襲われないための道具として発明された物で、この技術を人に応用できないかという要望があり、研究を更に進め見守りシステムとして生まれ変わったと聞きました。要介護者がベッド上で起きたり寝たりすると、センサーが頭の位置を捉え、ナースコール用の音が鳴るしくみです。ベッドから立ち上がる前段階で看護師さんに来てもらえる事で転倒防止や心理的、身体的負担を軽減する事が出来るようになったそうです。建設コンサルタントの仕事が主であるにもかかわらず、医療機器を発明された事に生徒の皆さんは大変驚いた様子でした。また、今話題の生成AIについて説明を聞いた後、実際にいろいろな質問をしどのような回答が得られるのかを体験しました。その他、生成AIには効率化、自動化の面や新たなアイデアの促進、ミスの削減等のメリットもあるが、品質の不確実性、思考の停止、著作権や法的に問題となる場合がある事など、デメリットも多いので、利用するには十分に注意をすることが大切であると学習しました。



児童・生徒の感想

- ・ AIはメリットもあるけどデメリットも多いというのがわかった。
- ・ 最初はあまりAIに関心や興味がなかったけど、興味を持つことができました。
- ・ 生成AIはとてすごい技術だと思いました。将来、仕事がAIの利用によって減ると思うけど、こんなすごいAIでもできない仕事をやってみようと思いました。
- ・ 発明は今ある技術ときっかけでできているのはすごいと思いました。大型の動物のための道具を病院で使うという発想がすごいので、道具を色々な視点から見ると面白いと思いました。
- ・ 発明は難しいことだと思っていたけど、たし算やひき算などを使えば誰にでもできることが分かりました。
- ・ 今日の授業を将来に活かせるようにしたいです。



先生の感想

- ・ 別業種の会社から発明品が製品化された事に感動しました。
- ・ 身近な事で初めて知ることは興味深そうでした。
- ・ AIなど生徒の興味関心を引き立てるような内容でお話していただき、生徒もしっかりと話を聞いていました。
- ・ 生成AI等の体験もあり、楽しく学ぶことが出来たと思います。

## 企業連携出前授業 第15回

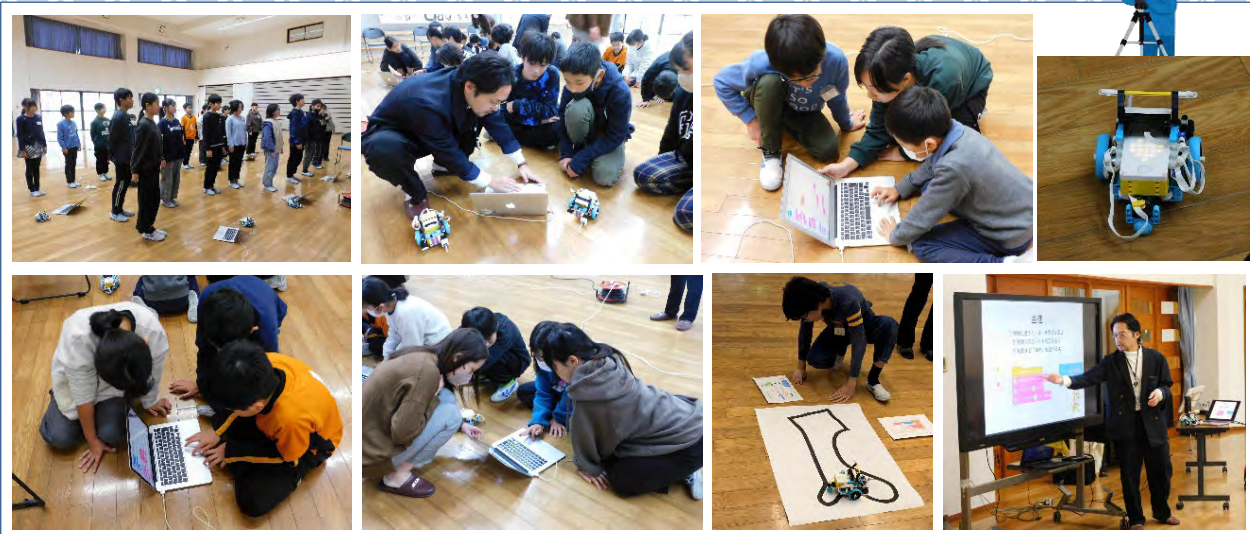
- ◆ 日 時 令和6年11月20日 (水) 10:35 - 12:15 1コマ
- ◆ 企 業 (株)バードワークス
- ◆ 講 師 谷口 智一 様・森 祐実 様
- ◆ 学 校 若桜町立若桜学園小学校
- ◆ 対 象 5・6年生 2クラス 24名
- ◆ テーマ ロボットを使ったプログラミング



(株)バードワークス 森さん 谷口さん

これまでのスクラッチから、スパイクというロボットに変更してプログラミングの勉強をしました。6グループに分かれて、まずは基本動作である前進、後退、右折のプログラム入力 of 練習を行いました。どのグループも慣れた様子であったという間に成功していました。その後、椅子の周りを周回するプログラム作成のテーマが与えられました。グループによっては独自のプログラムを入力し、課題はクリアしているが面白い動きをしながら周回するなどグループによって特徴が出ました。周回がクリアできたグループには次の課題、そして次の課題と応用課題が出され、難しい問題にも楽しみながら取り組んでいました。パソコン上ではうまくいくと思っても実際に動かすと予想外の動きをすることがあり、四苦八苦していましたが、グループごとに全員で協力しながら取り組み、成功したときには自然と拍手が沸き起こり喜び合っていました。最後に、発明協会から「発明楽」について紙芝居を使って説明させていただきました。

【「発明楽(はつめいがく)」とは発明を生み出す4つの発想スキル+ - × -】



児童・生徒の感想

- ・少し動かすだけでもプログラムをしないとイケなかったり、普通に考えるだけでなく違った柔軟な考え方をするのが面白いと思いました。
- ・スクラッチとは少し違うプログラムだったけど、班のみんなで協力してプログラムできました。チャレンジ問題は難しかったけど考えながらするのが楽しかったです。
- ・簡単だと思ったけど、やってみると案外難しかったです。又、やりたいです。
- ・プログラミングは楽しかったし難しかったけど、少し役に立ちそうなので活かしていきたいです。発明楽にも少し興味があるのでやってみたいと思いました。

+ - × ÷ + - × ÷ + - × ÷ + - × ÷ + - × ÷ + - × ÷ + - × ÷ + - × ÷ + - × ÷ + - × ÷ + - × ÷ + - × ÷ + - × ÷ + -

先生の感想

- ・プログラミングは今後の社会、生活、子供達の将来にとっても大切な考え方や技能になってくると思うのでそのきっかけづくりになったのではないかと思います。
- ・プログラミングについて、SPIKEを使うことで今まで以上に楽しく取り組んでいたように思います。トライアンドエラーで最後まで諦めずにやっていた姿が見られとても良かったと思いました。
- ・出前授業は、自分の将来を考える事、キャリアデザインに繋がってくると思うので産官連携の観点からも継続していくことが望まれます。+、-、×、÷は色々な場面で使えそうだと思います。

## 企業連携出前授業 第16回

- ◆ 日時 令和6年11月21日（木）9:15 - 11:50 3コマ
- ◆ 企業 (株)LIMNO
- ◆ 講師 加藤 友哉 様・本城 健輔 様・福井 楽々 様  
國本 和輝 様・小倉 恵美 様
- ◆ 学校 鳥取市立浜坂小学校
- ◆ 対象 6年生 3クラス 111名
- ◆ テーマ お客様の要望に応えるタブレット開発



(株)LIMNO  
小倉さん 福井さん 國本さん 本城さん 加藤さん

授業では、LIMNOさんの会社紹介に続いて、モノづくりの流れについて説明を聞きました。お客様がどんな物を必要としているか、それを作る為にプログラムを作り必要な部品を集め、組立、確認を行うなど、一つの物を作るには沢山の人の力が必要だと学習しました。また、お客様の要望に応えるためには、基板、カメラなどのハードウェア、アプリなどのソフトウェアの両面からそれぞれで実現していくと聞きました。次に実際にタブレットを分解し中の構造を確認しました。講師の指示通りに慎重にネジを外していくと、バッテリーやスピーカー、基板などが現れ、児童の皆さんは初めて見る部品の数の多さや大きさに驚いた様子でした。分解の次は、タブレットの起動ロゴを変更する作業です。予め「お絵描きアプリ」がインストールされたタブレットを使って、好きなデザインを書いたり、カメラアプリで撮影した写真を起動ロゴに変換していきました。最後に、普段使っている物に対して、どんな要望をもとに作られたのか、どうやって実現しているのか、などを考えてみてもらいたいとお話していただきました。



- ・思った以上に中の一つ一つの部品がコンパクトに小さく作られていたり、あんなに薄いタブレットの中にあるものだけで、とても凄い物を作っていて素晴らしいと思いました。
- ・タブレットの中身を見れたのがとても貴重でした。起動画面のロゴを変えるのが面白かったです。
- ・鳥取にこんなすごい企業があるんだなと思いました。
- ・タブレットができるまでこんなに手間がかかっているんだなと思ったしとても細かいくみでビックリしました。とても楽しかったです。
- ・身近にある機械や物は、多くの人がかかっていることが分かりました。分解が楽しかったです。



- ・タブレットを分解して中身を知るといった活動がとても斬新で、子供達も興味津々に取り組んでいました。
- ・職員の方が多く、サポートの手が厚くて有難かったです。
- ・説明、指示が大変わかりやすく、子供達がよく理解していました。
- ・ハード面とソフト面のどちらも活動内容に取り入れられていて、機械を作る楽しさも難しさも学べたと思います。
- ・普段なかなか見ることができない職業を知る機会があるのは、とても貴重で必要な事だと思いました。

児童・生徒の感想

先生の感想



## 『新体力測定を受けてみました』

11月中旬、八頭町でスポーツフェスタという催しがあり、その催しにスタッフとして参加しました。スポーツフェスタは、ボッチャ、eスポーツ（太鼓の達人）、新体力測定の3部門で構成されていました。私は、ボッチャ競技を運営するスタッフとして参加しましたが、参加者が少なく、途中で空き時間ができたので、新体力測定の参加者として、体力測定を行うことになりました。

新体力測定では、握力、上体起こし、長座体前屈、立ち幅とび、反復横とび、20mシャトルラン（往復持久走）の5種目の測定を受けましたので、以下にその実施の内容や感想を紹介したいと思います。



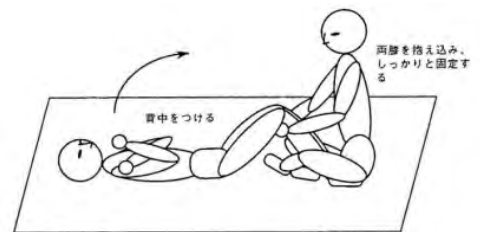
### 【握力】

握力計を使って、左右交互に握力を2回測定し、その平均値を求めます。お試しで事前に測ったところ、30kg後半でした。全盛期は52、3kgあったはずですが、かなり握力が弱まっていると感じました。器具が握り易いように調整した後、本番を実施しました。少し気合を入れて臨みましたが、4回の平均は42kgでした。



### 【上体起こし】

マットの上に仰向けになり、両膝を立て、補助者に両膝や足首をおさえてもらい、上体を起こす、いわゆる腹筋です。30秒間に上体起こしが何回出来るか回数を数えます。10回終わったあたりで腹筋に力が入らなくなり、1回起き上がるのに時間が掛かるようになりました。30秒が長く感じ、16回でやっと終わりました。30秒が3分くらいに長く感じました。全盛期は30回近くできたと思いますが、半分くらいになっていました。



### 【長座体前屈】

床に足を伸ばした状態で座り、壁に背・尻をぴったりとつける。両手を測定用の箱から離さずにゆっくりと前屈して、箱全体を真っ直ぐ前方にできるだけ遠くまで滑らせる。箱の移動距離を測定、これを2回繰り返し、良い方の記録を残す。

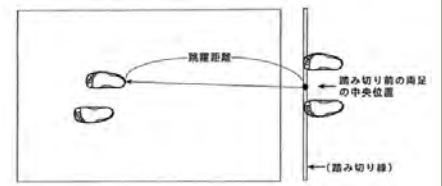
体が硬いので、前屈すると足の裏側がピリピリしましたが、我慢してなるべく前に手を伸ばす。2回とも33cmでした。以前より体の硬さを感じていたので、早速、その日から風呂上りにストレッチをすることにしました。現在も継続中です。



### 【立ち幅とび】

つま先が踏み切り線の前端にそろうように立ち、両足で同時に踏み切って前方へとぶ。これを2回繰り返し、良い方の記録をとる。

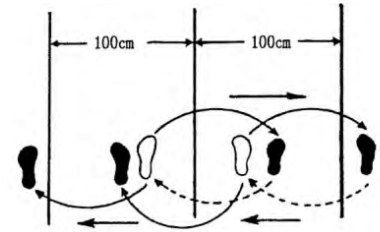
全盛期は200cmを超えていたので、それに近いくらいとべると思っていたのですが、1回目が160cm、2回目が170cmと失速。アキレスを切らないように少し手加減したことが、距離が伸びなかった要因と自己分析。



### 【反復横とび】

1m間隔で引かれた3本のラインの中央ラインをまたいで立ち、右側のライン、中央のライン、左側のライン、中央のラインの順にサイドステップを行う。この様な運動を20秒間繰り返し、それぞれのラインを通過するごとに1点を与える。2回実施してよい方の記録をとる。

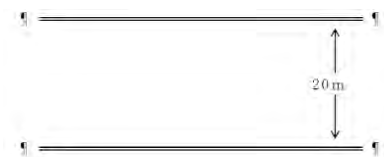
最初が37回、2回目が39回でした。私の後に、女性が測定していました。かなりスローペースながら30回程度を記録。客観的に自分を見ると、自分もあんなにゆっくりな動きに見えるのかなーと思ってしまいました。



### 【20mシャトルラン】

一定の間隔で1音ずつ電子音が鳴る。電子音が次に鳴るまでに20m先の線に達し、足が線を越えるか、触れたら、その場で向きを変える。この動作を繰り返す。設定された電子音の間隔は、初めはゆっくりであるが、だんだん短くなる。20mの線を折り返した数を記録する。

最初はゆっくりとしたペースであったが、徐々にペースが速くなり、10数回折り返したあたりで息が上がる。もうやめようと思うも、同時スタートした別の参加者が続けているので、もう少し頑張ろうと続けたが、24折り返しでギブアップ。



### 【総得点】

これらの記録を特定表に従い得点化し、その合計点を求める。立ち幅とびが3点でそれ以外が4点、合計23点。60歳～64歳の場合、23点は5段階評価の中間の評価「C」でした。

60歳～64歳	段階
33以上	A
26～32	B
20～25	C
15～19	D
14以下	E

### 【感想】

全盛期に比べて、体力が2割から5割程度下がっていることがデータで示されました。自分の体力を過信せず、身の丈に合った体の使い方を心掛ける必要があると思ました。このような体力測定があれば、なるべく参加し、自己の年代に応じた体力を維持できているか？チェックする機会を持ちたいと思います。



## 特許事務所60年の経験・ノウハウの発展



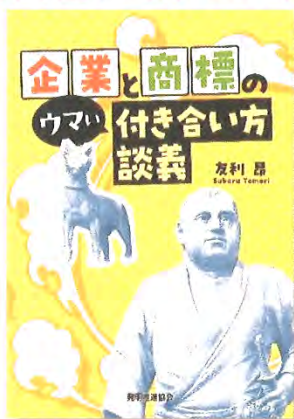
### 競争力を高める特許調査分析～つながる特許調査分析～

弁理士法人志賀国際特許事務所 知財実務シリーズ出版委員会 編  
A5判 全428頁 定価3,520円（本体3,200円）2024年12月19日発行予定  
ISBN978-4-8271-1411-9

企業の競争力を高めるために無形資産である知財資産の活用が重視され、特許調査分析の役割も増えています。本書は「つながる特許調査分析」をテーマに、志賀国際特許事務所がこれまで培ってきた実務経験に基づき、特許調査分析を出願権利化等の知財活動との共創に発展させるものです。企業の知財部門や特許事務所がスキルを向上させ、産業の発展に貢献することを目的として、特許調査の基礎から企業分析のための事例、報告書の例に至るまで幅広く紹介しています。

鳥取県発明協会 会員価格：2,816円（税込）

## 教科書は教えてくれない「企業商標実務のリアルと本質」がココにある！



### 企業と商標のウマイ付き合い方談義

友利 昂 著 A5判 全248頁 定価2,860円（本体2,600円）  
2024年10月29日発行 ISBN978-4-8271-1404-1

どのような企業の商標業務にも、共通するプロセスや基本動作があります。しかし、それらにまつわる判断基準や工夫、テクニックなどが一冊にまとめられる機会はほとんどなく、企業の商標担当者はいつも悩みを抱えています。本書は、商標法の教科書が教えてくれない、企業商標実務上のさまざまなノウハウや考え方について、そのリアルと本質を、会話形式で分かりやすくまとめ、悩みを解消する手助けをします。

鳥取県発明協会 会員価格：2,288円（税込）

## AI関連発明を6つに類型化し、その明細書の具体例を開示！



### AI関連発明の特許明細書の書き方

機械学習の技術的特性に応じたAI関連発明の類型化と、各類型のサンプル明細書による実践ガイド

岩田 諭 著 A5判 全288頁 定価2,420円（本体2,200円）  
2024年10月23日発行 ISBN978-4-8271-1409-6

本書は、機械学習の技術的特性に基づいてAI関連発明を訓練処理に関する発明、推論処理に関する発明、ChatGPTなどの生成モデルの利用に関する発明を含む6つに類型化し、それぞれの特許明細書の具体例を示した上で徹底解説しています。これからAI関連発明の出願を予定されている方をはじめ、既に出願済みの方も、本書を大いに参考にしてください。

鳥取県発明協会 会員価格：1,936円（税込）

COMING SOON

## ◆標準必須特許ハンドブック 第3版

鳥取県発明協会の会員様は 発明推進協会  
発行の書籍が 20%OFFになります。

【書籍申し込み・入会お問い合わせ】  
一般社団法人鳥取県発明協会  
☎ 0857-52-6728 E-Mail: hatsu@toriton.or.jp

# 鳥取県特許関係情報（令和6年11月）

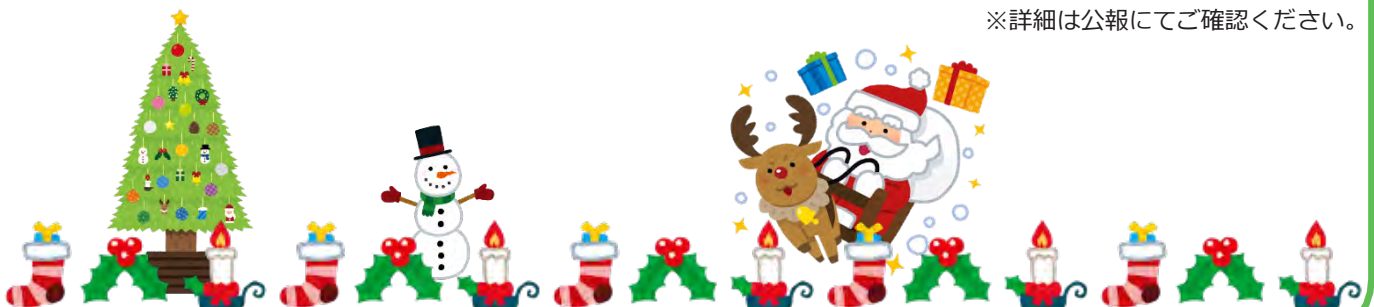
## ◆特許公報目次・実用新案登録公報目次◆

出願人氏名	発明の名称	公報番号	出願番号	出願日
株式会社サンテクノ	医療機器用衝撃検知装置	2024-160368	2024-139230	2024/8/20
株式会社タシマボーリング	地下海水における調査用井戸の調査方法	2024-157159	2023-071325	2023/4/25
長尾 雅安	ドリップコーヒーバック用ホルダ	2024-160617	2023-075823	2023/5/1
日本セラミック株式会社	超音波送受信器	2024-161927	2023-076984	2023/5/9
ノータス研究所株式会社	植物栽培システム	特-07584774	2023-212972	2023/12/18
株式会社トワライズ	与信判定システム及び与信判定方法	特-07578410	2020-067209	2020/4/3
菊川 清	建物基礎の立ち上がり基礎工事に使用されるパネル式捨て型枠	特-07585572	2023-190475	2023/11/8
国立大学法人鳥取大学	抗菌性組成物、多層フィルム、抗菌材、抗菌性組成物の製造方法、カビの防除方法	特-07587231	2020-173881	2020/10/15
有限会社WEST	集材作業に用いるクランプ装置	特-07576824	2020-177142	2020/10/22

## ◆商標登録状況◆

商標権者	文字商標	登録番号	出願番号	指定商品 又は指定役務
株式会社ワールドウィングエンタープライズ	W、WORLD、WING、B・M・L・TRAINING	6859179	2023-117871	第28類
株式会社ワールドウィングエンタープライズ	W、WORLD、WING、B・M・L・TRAINING	6859180	2023-117872	第28類
株式会社ワールドウィングエンタープライズ	W、WORLD、WING、B・M・L・TRAINING	6859181	2023-117873	第28類
株式会社白山命水	白山命水	6859568	2023-129124	第32類
株式会社魚魚亭	港の男酒	6861488	2024-027054	第33類
鳥取県	スナバ国	6862572	2024-048310	第39類 第41類 第43類
鳥取県	ととのうとっとり	6862573	2024-048311	第39類 第41類 第43類 第44類
株式会社フジタ	F U J I T A	6863008	2024-030822	第31類
株式会社フジタ	F、常緑キリンソウ	6863009	2024-030823	第31類
株式会社Us	並んで繋がるふたりでひとつのお揃い	6864459	2024-026800	第14類 第25類
株式会社LIMNO	リムノート	6866921	2024-032191	第9類
株式会社LIMNO	リムLET'S	6866922	2024-032192	第9類 第42類
大久保 涼子	龍チャネリング	6867004	2024-038645	第41類

※詳細は公報にてご確認ください。



# 一般社団法人鳥取県発明協会 会員募集中!!

鳥取県発明協会は発明の奨励、青少年の創造性開発育成、知的財産権制度の普及などを通じて、これらに関係するいろいろなサービスを提供し、地域社会に貢献することを目的として活動しています。このような当協会の活動趣旨にご賛同いただける方々に、会員という形で協会の運営にご協力をお願いしています。

種別	年会費	対象期間	会員様特典
法人会員	一口 / 15,000円	4/1～翌年3/31	①～⑥
個人会員	一口 / 6,000円	4/1～翌年3/31	①～③
協賛会員	一口 / 3,000円	4/1～翌年3/31	①

## 会員様特典

- ①会報等を無料送付（毎月）
  - ・機関誌「知財とっとり」（一社）鳥取県発明協会発行
  - ・月報「はつめい」（公社）発明協会発行
- ②（一社）発明推進協会の会員向けサービスの利用
  - ・刊行物等の値段が20%引き
  - ・会員専用ホームページの閲覧
- ③「発明楽～はじめての発明楽」500円（税別）が20%引き
- ④つきいち検索サービス（希望される法人会員のみ）
  - ・ご希望のキーワード群（最大3群）を登録していただき、J-Platpatを使用して検索した結果（リストのみ）を毎月無料送付（公報のプリントアウトは有料）
- ⑤当協会ホームページにバナー広告を掲載（希望される法人会員のみ）
- ⑥機関誌「知財とっとり」の企業PRのページで会員の紹介（希望される法人会員のみ）

## 《お問合せ・お申込み先》 一般社団法人鳥取県発明協会

〒689-1112 鳥取県鳥取市若葉台南7丁目5番1号  
電話：0857-52-6728 FAX：0857-52-6674 E-mail：hatsu@toriton.or.jp



年の瀬も迫り、今年も残りわずかとなりました。  
本年も格別のご厚情を賜り心より感謝申し上げます。  
誠に勝手ながら当協会は下記の日程を年末年始の休業期間とさせていただきます。  
何卒よろしくお願ひ申し上げます。

◆2024年12月28日（土）から2025年1月5日（日）まで◆

今年も「知財とっとり」をご愛読いただき有難うございました。  
来年もどうぞよろしくお願ひいたします。